

朝 駆 (品種登録番号 第10487号)

「朝 駆」は、全国から採集した野芝の中で、生長が速く、生育評価の最も高いものを選抜し育種した

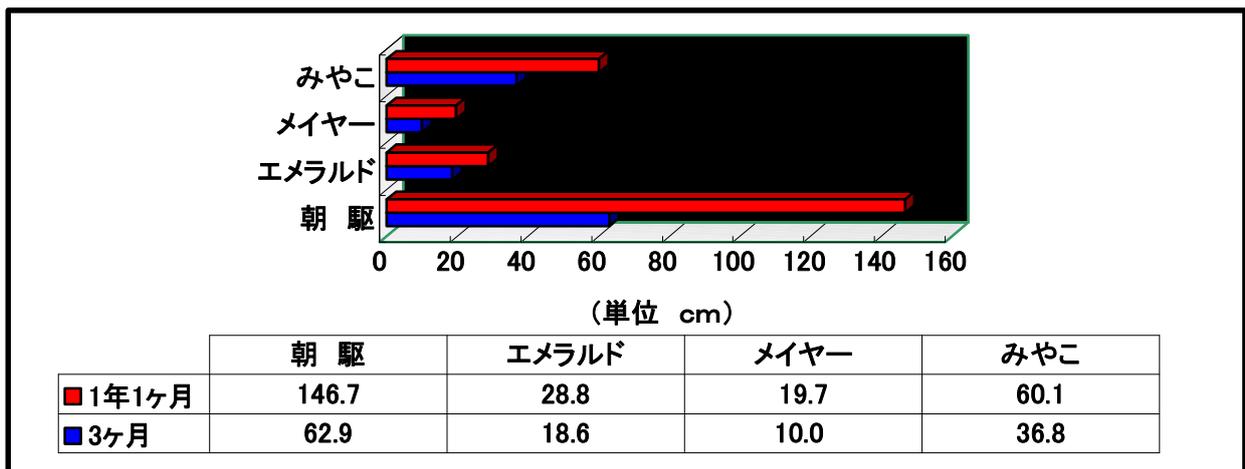
農林水産省の登録品種です。

『朝駆: 武将が朝早く敵陣を攻め打ち負かす』その名の通り、圧倒的な生長で雑草の進入を防ぎ、劣環境に極めて強いため、粗放管理に適した芝です。

(但し、低栽植密度の養成期間中は除草が必要です)

従来の野芝と比べ、葉幅・葉身長が大で、太い匍匐茎(ほふくけい)が長く伸び、地表面を短期間で被覆します。損傷の激しい場所への施工にも適しています。

下のグラフのように、従来の野芝と比べて匍匐茎(ランナー)の伸長が、最高で約7倍速く、生育が極めて旺盛です。さらに従来の野芝より収量がありますので放牧地での活用に適しています。農業試験場で放牧用として利用され好評を得ています。また、葉や茎は従来のものに比べ丈夫なので、擦り切れによる損傷を受けやすいグラススキー場や競馬場での活用に適しています。そのほか河川法面・公園などにも利用されております。



【図1】「朝 駆」と他登録品種とを比較した匍匐茎(ランナー)伸長評価